

1 第2次上尾市産業振興ビジョン策定の趣旨

本市では、農業、商業、工業、観光における産業振興の将来像と方向性を定めた「上尾市産業振興ビジョン」を平成26年3月に策定し、地域経済の安定化や産業競争力の強化、新たなまちの魅力の創出などを図ってまいりました。前ビジョンの策定から10年が経過し、コロナ禍を契機に消費活動やビジネス形態の変化、デジタル化の加速など、産業構造は大きく変化しました。また、労働力不足やSDGs、カーボンニュートラルなど、事業者には新たな社会課題への対応も求められています。こうした状況を踏まえ、あらためて産業振興の将来像を定めるため、新たなビジョンを策定しました。

本市の産業が持続的な発展を続け、魅力的なまちであり続けるためには、事業者・市民・関係団体・各支援機関など、産業に関わる様々な主体同士が連携し、変化し続ける多様なニーズに対応していくことが重要です。

本ビジョンでは、前計画で取り組んできた目標や施策を整理するとともに、新たな目標を設定しました。本市の産業が目指すまちの姿を明らかにするとともに、各主体がその目標を共有し、市内産業の持続的な発展を図っていくため、本市の産業振興の体系及び施策案・方向性を示します。

2 産業の定義

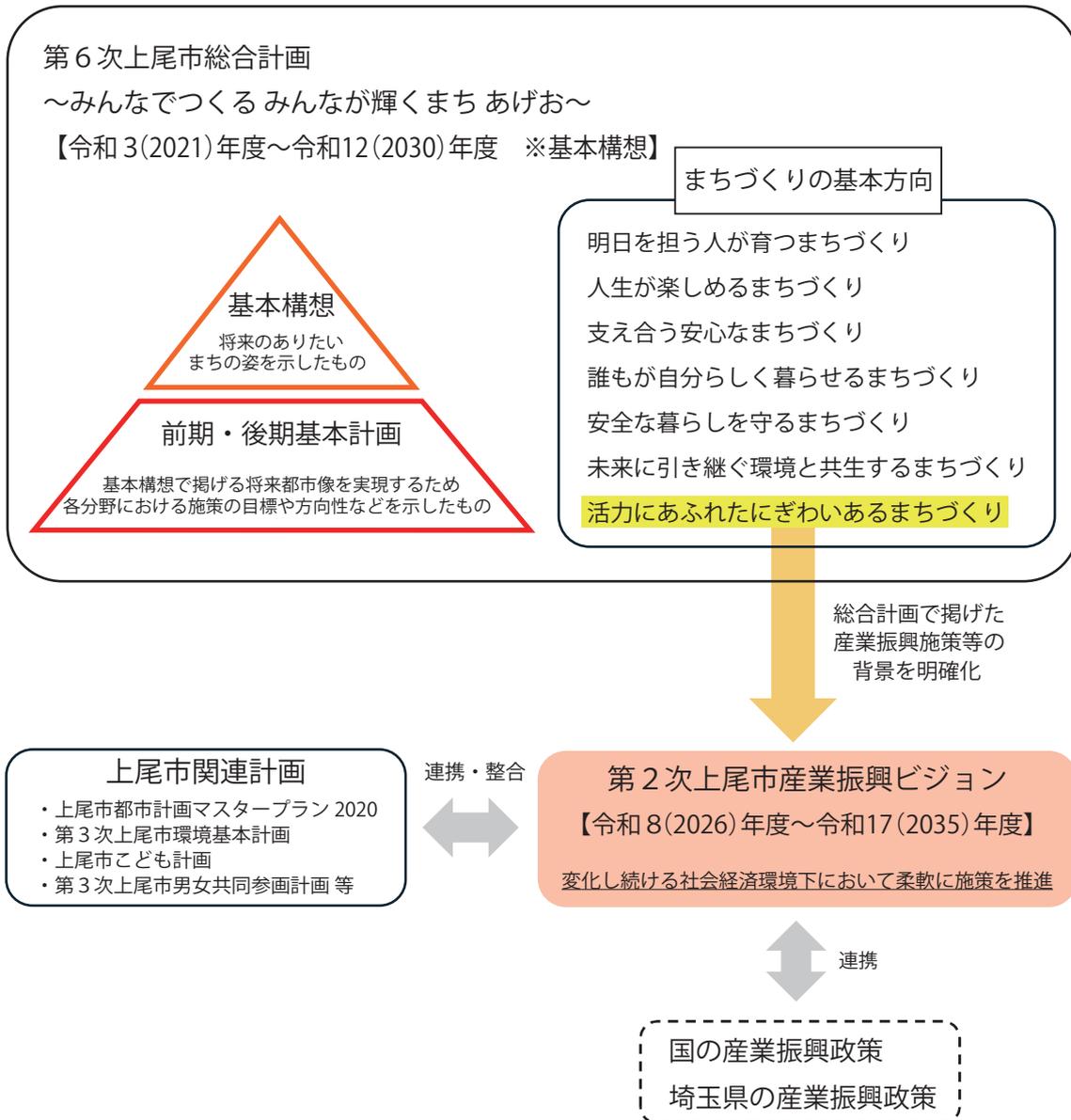
本ビジョンでは、前ビジョンと同様に産業の範囲を広くとらえ、農業、商業、工業、観光とそれに関連する産業分野をすべて対象とします。





3 本ビジョンの位置付け

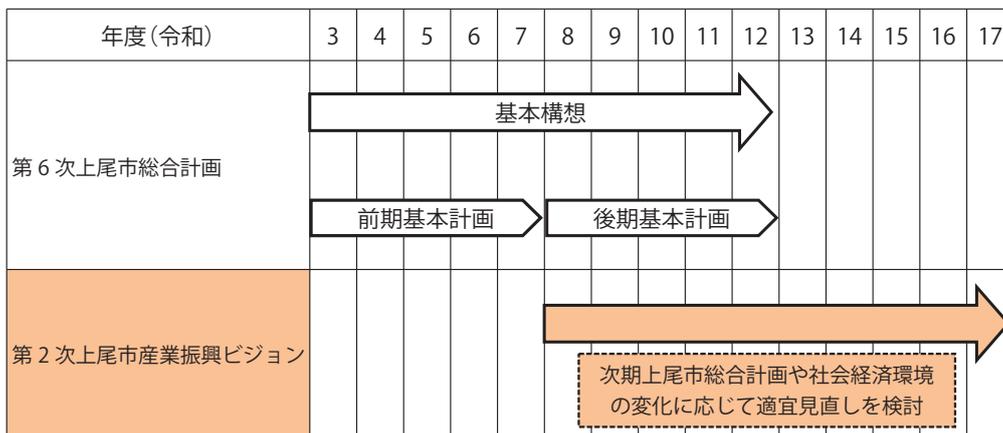
本ビジョンは、第6次上尾市総合計画における将来都市像「みんなで作る みんなが輝くまち あげお」の実現に向けた、産業振興における個別のビジョンとして策定します。



4 本ビジョンの計画期間

本ビジョンの計画期間は10年間（令和8年度～令和17年度）とします。

なお、次期上尾市総合計画や社会経済環境の変化に応じて、適宜見直しを検討します。



5 前ビジョンの実績及び評価・検証

前ビジョンでは、第5次上尾市総合計画におけるまちづくりの基本方向「たくましい都市活力づくり」の実現に向け、①既存の産業のバージョンアップ、②新たな交流・連携の推進、③ブランド化の推進、の3つの基本方針を定め、取り組むべき施策を推進するための130の個別事業を掲げました。

また、経済状況や社会情勢の変化、国や県の動向などを踏まえ、ビジョンの実現に向けた産業振興の方策を検討するため、学識経験者や地域の産業振興に関わる市、市内事業者、市民、産業関連団体、産業支援機関などで構成される上尾市産業振興会議を組織し、農・商・工・観の各産業に係る様々な施策について協議してきました。

前ビジョンに提示した施策や事業について、①各産業（農・商・工・観）の課題についてアプローチの方向性は合っていたか、②産業振興の基本方針と各産業（農・商・工・観）の目指すべき姿に寄与したか、③次期ビジョンにおいても必要か、以上の3点について、令和5（2023）年度の上尾市産業振興会議において評価・検証を行いました。

その結果は、①アプローチの方向性は合っている、②寄与度は高い、という意見が多くを占め、③についても引き継ぐ事業は多い、という内容でした。

このことから、前ビジョンにおいて掲げた施策や事業の多くは、時代に即した内容にブラッシュアップし、本ビジョンへ引き継ぐものとなりました。